

研究部ニュース11月号

発行日：平成30年11月16日

発行者：研究部（岩崎、吉村、岸本、堤、渡部、下岡、岡本）

日頃は、本校の教育及び研究活動にご協力いただきありがとうございます。
ごぞいます。

今回は、公開研修会と平野五校園共同研究発表会についてお伝えさせていただきます。

平成30年度 公開研修会

今年度も「公開研修会」を別紙のように開催させていただきます。地域支援の一環として、本学及び本校教職員等が講師となり日頃の教育実践及び研究の成果の発信を行っただけでなく、特別支援教育に携わっておられる地域の先生方とより積極的な情報交換を行い、「特別支援教育」をともに考えていく機会とさせていただきました。

【講座1】 7月30日(月)10:00～12:00

「新しい障がい理解教育の実際 —どのような授業を創るか—」

講師：富永 光昭(本学特別支援教育講座教授) 参加人数：26人

【講座2】 7月30日(月)13:30～15:30

「発達性読み書き障害のある児童へ指導例」

講師：三盃 亜美(本学特別支援教育講座講師) 参加人数：31人

【講座3】 7月31日(火)10:00～12:00

「これならできる！プログラミング教育& ICT」

講師：仲矢 史雄(本学科学教育センター准教授) 参加人数：21人

【講座4】 7月31日(火)13:30～15:30

「特別支援教育と合理的配慮を意図した授業の工夫

—UDとSSTを意識して—」

講師：須田 正信(本校校長)

参加人数：31人



平成30年度 大阪教育大学平野五校園 共同研究発表会

平成30年11月3日(土)に大阪教育大学附属平野中学校・高等学校体育館で行われました。全体会(基調提案)、シンポジウム、ポスターセッションが行われました。

全体会(基調提案)では、大阪教育大学平野地区共同研究協議会委員長 加賀田哲也氏より今までの附属平野五校園共同研究の経過や今年度からの共同研究主題「一人ひとりの多様な可能性を広げる評価の在り方-主体性を育むための教育目標及び評価指標の作成と活用をめざして-」についての主旨説明がありました。

シンポジウムは、「主体性を育むための教育目標及び評価指標の作成にむけて-各校園段階での子どもの姿と、学びのつながりの実際から考える-」と題し行われました。各校園から研究主任1名ずつが登壇し、これまでの取り組み、指標づくりのプロセス、子どもの姿・学びのつながりなどについて議論を行いました。

ポスターセッションでは、本校の研究概要と各研究チーム1つずつ発表を行いました。参加者だけでなく、他の附属平野四校園の先生方とも学校種間の垣根を越えた議論を行うことができました。

